

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	システム・マネジメント特論		
英文授業科目名	Advanced Topics in Systems Management		
開講年度	2006年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-システム工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	システム工学専攻		
担当教官名	藤川 裕晃		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
E16806@jp.ibm.com	

【主題および達成目標】
<p>システム・マネジメントとは、様々なシステム（社会システム、企業システム、 ）において、その目的を達成するために解決しなければならない問題を定義・管理し解決することを言う。学際的な分野を担当するシステム工学科にとっては、様々な問題をシステム思考によって分析し解決すべきポイントを明確にする。そのポイントに対してエンジニアリングアプローチをできることが他学科との差別化のポイントである。講義ではシステム工学科の対象とする企業システムに於いての様々なケースを扱う。夫々のケースで如何にシステムアプローチをすれば、システムの目的を達成できるかをケーススタディする。また、同じ手法が社会システムにおいても効果を発揮することを幾つかの事例を用いて検証する。これらの事例の検討を通してシステム工学科のベースとなるシステムアプローチを身に付けて貰うことを目標とする。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
<p>(a) 教科書：佃純誠，竹安数博，熊谷敏著『マネジメント・システム』、中央経済社、2006年</p> <p>(b) 参考書：</p> <p style="padding-left: 2em;">森川信雄著「システムと情報」、学文社、2005年</p> <p style="padding-left: 2em;">五百井清右衛門他著「システム思考とシステム技術」、白桃書房、1997年</p> <p style="padding-left: 2em;">浅居喜代治著「システムの計画と実際」、オーム社、2001年</p>

電気通信大学 平成18年度シラバス

水谷浩二，有安健二著『オンデマンド・ロジスティクス』、ダイヤモンド社、2004年
藤川裕晃著「多層階工場レイアウト入門」、工業調査会、2005年

【授業内容とその進め方】

(a) 授業内容：

- 1． システム・マネジメントとは
- 2． システムアプローチ手法
- 3． 企業システムのマネジメント
 - 1) 製造業 - オンデマンドSCM
 - 2) 卸売業 - CRMシステム
 - 3) 倉庫業 - VMIと配送問題
 - 4) 製造業 - 環境とモーダルシフト
 - 5) 運送業 - RFIDによるコンテナ輸送効率化とセキュリティ
 - 6) 建設業 - 施設レイアウト
- 4． 社会システムのマネジメント
 - 1) 港湾 - コンテナヤード管理
 - 2) 卸売市場 - 市場内動線管理

(b) 進め方：

最新事例を中心にシステム・マネジメントの手法を説明する。説明する事例は参加者からの要望で選択する。各自は講義で習得した手法を使いプレゼンテーションする。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：

授業での発言・参加態度、演習（プレゼンテーション）、レポートなどで総合的に評価

電気通信大学 平成18年度シラバス

(b) 評価基準：

提出物が受理され、演習が済んでいること。

【オフィスアワー：授業相談】

質問等は授業時間後に応じる。電子メールでも受け付ける。

【学生へのメッセージ】

本講義では実際の企業における最新のシステム・マネジメント事例を多く取り上げて説明する。取り上げて欲しい事例の希望があれば、事前に申し出ること。特に、修士論文のテーマを探している人には大いに参考になると思われる。講義への積極的な参加を期待している。

【その他】